

情報交換コーナー

「LABO 棺」（金具類及び金釘無し棺） 山下健治様 TAMOTSU グループ会長

今、ご紹介賜りました山下です。どうぞよろしく申し上げます。

弊社はこの3年間で3回、この会合に参加させていただいております。

「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」の開発ということでご紹介いただきました。

3年前にこの「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」を開発に着手しました。

研究過程において年間130万件を超えるご葬儀・火葬の中で数百トンの残渣金具類が排出されるという事実を知らされました。

先程、碑文谷先生から「死者の尊厳」という位置付けの中で、その排出される残渣金具類や副葬品、ペースメーカー等がご遺体やご遺骨に悪い影響を与えているのではないのかというお話をいただきました。

私自身も全国の火葬場を約100カ所以上訪問し確認いたしました。その数百トンに及ぶ金具類が「魂の尊厳」「死者の尊厳」を損ない、遺骨の変色原因、火葬炉の損傷原因に繋がっています。

3年前の10月にこの事実を何とかしようということで様々な方に相談したのですが、誰も相談相手になってくれず協力者もいませんでした。

そこで信念・意地ともいえますが、ちょうど3年前の4月に研究をスタートし、本格的に開発を始めたのが10月です。

この「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」を関係者の皆様に宣伝して、3年目の10月に全然普及しないということであればこの計画を断念しようという覚悟を決めておりました。

自分の計画がまずかった。世の中が認めなかったということの一つのけじめとして3年間、精力的に研究・開発を執り行ってまいりました。

今年の6月、東京でこの「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」の展示会を行いました。

二日間で1,000名を超える方々にお越しいただき、葬儀社様をはじめエンドユーザーがこの「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」に関心をお持ちいただいているということの中で確信を得ることができました。

日本最大手の棺メーカー協和木工所様はじめ国内の主要お棺メーカー様、葬儀業界での老舗問屋様等々、現在のところ6社と専属契約をしております。

注文状況としてはこの6社において毎月200本～300本の取扱いがあるという報告をいただいております。

現状を振り返ると、この3年間行ってきたことが間違いではなかったと実感しております。

1人で始めた時はいろいろと問題もありましたけれども、今では数百人に及ぶ支援者を得ることができました。

本日は、時間がないということで資料集の105ページ以降に経緯や現在に至るまで、また

お手元の環境新聞の13ページに「LABO 棺」についての説明を掲載していただいております。

最近ではいろんなマスコミの方々にもご協力いただき、本を出版しないかというようなお話もいただくようになりました。

日本環境斎苑協会や日本火葬技術管理士会の皆さんが、このような活動を一生懸命勉強されているということに関係者以外は案外ご存じありません。

私は「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」について話をする時に、日本環境斎苑協会や日本火葬技術管理士会の行っている地道な活動を紹介させていただいております。

今後も、「LABO 棺（金具類及び金釘無し棺）」のみならず日本環境斎苑協会や日本火葬技術管理士会の活動を多くの人に知らしめていきたいと思っています。

私自身も本日、また新たなことを勉強させていただきました。

今後、様々なセミナーや講演の際に、日本環境斎苑協会や日本火葬技術管理士会の存在や活動について情報発信させていただき所存でございます。

ご清聴誠にありがとうございました。



株式会社 e・LABO (イー・ラボ)

〒810-0041

福岡市中央区大名 2 丁目 9-29-5F

TEL : 092-753-8075

FAX : 092-753-8076

Email : info@enlabo.co.jp

URL : <http://www.enlabo.co.jp/>